

(公社) 日本地すべり学会関西支部主催
若手研究発表会

日 時： 平成30年4月16日(月) 15:00~17:00

(関西支部春のシンポジウムの前日です)

場 所： 京都大学防災研究所総合研究棟 S-519D (京都府宇治市五ヶ庄)

JR 黄檗駅・京阪黄檗駅より徒歩6分

http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/contents/topmenu_access.html

宇治構内の詳しい場所は次のページの地図をご参照ください。

(公社) 日本地すべり学会関西支部の平成30年度事業として、若手研究発表会を開催します。当発表会は、若手が互いの研究・業務内容を知り、親睦を深めることを目標としています。

<プログラム>

Prakash Dhungana (島根大学工学研究科)	「Risk assessment of landslide dam」
Kounghoon Nam (島根大学工学研究科)	「Landslide susceptibility mapping using GIS and remote sensing」
Ran Li (島根大学工学研究科)	「In situ stress characteristics in west coast of Taiwan Strait」
Shuai Zhang (島根大学工学研究科)	「A hybrid approach of GIS and Scoops3D for landslide stability analysis in Shimane prefecture」
土井 一生 (京都大学防災研究所)	「斜面の揺れ方の多様性について(仮)」

<当日の聴講>

当日は、どなたでも無料で聴講いただけます。

特に申し込みは必要ありませんので、直接会場へお越しください。

<懇親会>

研究会終了後に、会場にて簡単な懇親会を用意しております。

会費は1人1000円程度の見込みです。こちらへのご参加もお待ちしております。

<CPDについて>

本発表会に参加された方には、関西支部から参加された時間に相当する「参加証明書」を発行いたします。

これによって一般社団法人建設コンサルタンツ協会にCPDの申請をおこなっていただけます。

(フルに参加されると1.0ポイントのCPDを取得していただける見込みです)

お問い合わせは土井 (Tel: 0774-38-4113, E-mail: doi.issei.5e@kyoto-u.ac.jp) までお願いします。

総合研究棟 S-519D 構内地図

